
三井のリハウス「広島駅前センター」を11月14日（木）にリニューアルオープン 広島駅とペDESTリアンデッキ^{※1}で繋がる「広島JPビルディング」へ移転

三井不動産リアルティ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：遠藤靖）と三井不動産リアルティ中国株式会社（本社：広島県広島市、代表取締役社長：佐々木潤）は、個人向け不動産仲介「三井のリハウス」において、2024年11月14日（木）、「三井のリハウス 広島駅前センター（店舗 URL：<https://www.rehouse.co.jp/store/hiroshimaekimae/>）」を「広島JPビルディング」（2022年8月竣工）へ移転し、リニューアルオープンすることをお知らせいたします。

<本リリースのポイント>

■ 再開発により進化し続ける広島駅周辺エリア

- 再開発が進む広島駅周辺エリアは、2025年3月には新駅ビルが開業予定で、さらなる利便性向上や街の賑わいが見込まれる注目のエリア。
- 今後も広島駅北側エリアの再開発により、マンションや大型オフィスビルが供給予定。

■ ペDESTリアンデッキ^{※1}で広島駅と繋がる好立地

- 広島駅前センターは、2022年に竣工した「広島JPビルディング」7階へ移転し、リニューアルオープン。
- 同ビルは、広島駅から徒歩3分、ペDESTリアンデッキ^{※1}で広島駅と繋がる好立地であり、ご来店いただくお客さまの利便性が向上。

広島の「陸の玄関口」として、JRのほか路面電車やバス交通などの交通の要でもある広島駅周辺は、複数のタワーマンションや大型商業施設が供給されるなど近年再開発が進んでいます。2025年3月には商業施設やホテルも入居する新駅ビルが開業予定、同ビル2階には路面電車が乗り入れる予定で、さらなる利便性向上や街の賑わいが見込まれる注目のエリアです。

また、周辺には「南区段原地区」や「府中町」といった若い世代や子育て世代に人気の高い住宅エリアが広がっています。今後も、広島駅北側エリアの再開発によりマンションや大型オフィスビルが供給予定で、さらなる発展が期待されるなど、これまで以上に既存住宅の売買仲介に対する需要が高まることが予想されます。

「広島駅前センター」は、新しい住宅や商業施設が立ち並び、今後も不動産売買の需要拡大が見込まれるエリアのシェア拡大を図るべく、これまで以上に交通の結節点としてパワーアップする広島駅に隣接した同ビルに移転し店舗面積も拡大します。今後も、広島市内全5店舗体制で、地域の特徴を捉えたきめ細やかなサービスを提供してまいります。

三井不動産リアルティは、住まいや街の価値を活かして、お客さまが抱えるさまざまな課題を解決するお手伝いをしていくことで、お客さまの暮らしのより豊かな未来の実現に貢献してまいります。

<広島駅前センター 移転後の内観>



※1 2025年春にJR広島駅と接続予定

■「広島駅前センター」概要

所在地：広島県広島市南区松原町2-62

広島JPビルディング 7階

交通：JR山陽本線「広島」駅 徒歩3分

営業時間：10:00～18:00

定休日：火曜・水曜日

TEL/FAX：082-263-8631 / 082-263-3100

フリーコール：0120-545-321

店舗URL：<https://www.rehouse.co.jp/store/hiroshimaekimae/>



～本件に関するお問い合わせ先～

三井不動産リアルティ株式会社 企画部広報グループ TEL：03-6758-4062